

【報道関係者各位】

2024年11月5日

**オイシックス・ラ・大地、東京慈恵医科大と共同臨床研究を開始
がん治療の化学療法時における、食事支援サービスの効果を研究
～自宅療養中の、QOLの向上や副作用の低減に有効な栄養バランスを探る～**

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス・ラ・大地株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島 宏平）が運営する、がん治療中の方とご家族の食事サポートを目的としたミールキットコース「がん患者さんをつくったヘルスケアOisix（以下ヘルスケアOisix）」の開発チームは、2024年10月に東京慈恵会医科大学と共同臨床研究を行うことを締結しました。化学療法中のがん患者さんの自宅での食事をサポートするサービス「ヘルスケアOisix」を用いることで、QOL（Quality of life = 生活の質）の向上や副作用の低減、身体状況に良い変化をもたらす事ができるかを研究します。当研究では、乳がん患者さんのQOL、身体状態の変化を検査し、ヘルスケアOisixと食事支援サービスの利用により、生活の質を落とさないことや、副作用等を抑える栄養バランスで有効なものを探ることを目的としています。

**がん患者さんをつくった
ヘルスケアOisix**医師
監修**東京慈恵会医科大学**
THE JIKEI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE**■研究の概要と、期待される成果について**

当研究は、日本人女性のがん罹患率において最も多い乳がん（※）患者さんを対象としています。化学療法中に副作用や食事の問題によってQOLに大きな影響を及ぼすことと、身体的な症状において十分な栄養摂取が困難である場合があり、これらの問題に対処するために、ヘルスケアOisix（ミールキット）を用いた食事のサポートが有効な手段であると考えています。ヘルスケアOisixはバランスのとれた食事を簡便に提供できるため、以下の点に研究意義を置いています。

- ・乳がん患者さんの抗癌剤治療中のQOL向上に寄与する食事サポート方法を提案できる
- ・ヘルスケアOisixを用いた食事サポートが患者さんの代謝に与える影響を明らかにできる
- ・療養中の乳がん患者さんに対する栄養管理の重要性を示すエビデンスを提供できる
- ・将来的に、乳がん患者さんの治療中の食事管理に関するガイドライン作成に貢献できる

当研究は、2024年10月から2025年10月までに、東京慈恵会医科大学附属病院で化学療法を開始する20歳以上の乳がん患者さんを対象として行われます。臨床研究結果を元に、乳がん患者さんのQOLの向上と、治療中の栄養管理の重要性を示すことができ、当社では、ヘルスケアOisixが、よりがん患者さんに寄り添った商品、サービス向上につながることを目的としています。

（※：厚生労働省「全国がん登録 罹患数・率 報告 2020」より）

■栄養管理や精神面の負担軽減につながる商品開発を目的とする「がん患者さんをつくったヘルスケアOisix」

ヘルスケアOisixは、30名以上の医療専門職の方々や15の患者支援団体、企業の協力をいただき開発しました。栄養管理や精神面の負担軽減につながる商品づくりに取り組み、『安心・安全な食材宅配』『医学的な知見を参考』『がん患者さんの生活に寄り添う』をコンセプトとしたがん患者さん向けの食事支援サービス開発を推進しています。2024年5月より、国内外のガイドラインや基準を参考に独自の要件を設定した4つのシリーズ（「バランスKit」「塩分3g以下Kit」「1日分の野菜Kit」「高たんぱく質Kit」）でメニューをご提供しています。

【ヘルスケアKit Oisix 商品販売について】

- URL： https://www.oisix.com/sc/healthcare_otameshi
- 対象： Oisix定期会員（ヘルスケアOisixコース登録者のみ購入可能です）
- コース登録料： 無料 ●週1回のお届け※（商品キャンセル、変更、お休み可能です）
- ※ ヘルスケアOisixは、週毎に3セット（冷凍：1セット、冷蔵：2セット）の組み合わせを提案します

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：横溝

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail： publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）

■ 医学的知見に基づき、独自の6項目の栄養要件からつくったヘルスケアKit Oisix

ヘルスケアKit Oisixは、国内外のガイドラインや基準を参考に独自の要件を設定し4つのシリーズでメニューをご提供しており、包丁・ピーラーなどの手先を使用する調理器具の使用を極力制限しています。また2024年6月からは、「体調や都合に合わせて保存の効く商品が欲しい」というお客様からのお声に応じて、「ヘルスケアKit Oisix（冷凍）」も販売しています。（ヘルスケアOisixはコース名、その中で取り扱うミールキットの総称がヘルスケアKit Oisixとなります）



▲ヘルスケアKit Oisix パッケージ

ヘルスケア *Kit* Oisix

4つのシリーズの特徴 栄養価は1人前あたりの基準

	バランス	塩分3g以下	1日分の野菜	高たんぱく質	ヘルスケア以外の <i>Kit</i> Oisix
たんぱく質量 	20g以上	20g以上	規定なし	27g以上	規定なし
食塩相当量 	4g以下	3g以下	4g以下	4g以下	規定なし
野菜量 	1/2日分以上	1/2日分以上	1日分以上	1/2日分以上	5種以上
PFCバランス 	前後目安で設定	前後目安で設定	規定なし	前後目安で設定	規定なし
カロリー kcal		500kcal以下			規定なし
食材使用数 		10品目以上			規定なし

例)「バランスKit」の6項目の要件詳細
 (1)たんぱく質：日本人の食事摂取基準（2020年版）による成人女性の摂取必要量を目安に設定
 (2)カロリー：成人女性の必要なカロリー数1700～2050kcalをベースに『乳がん診療ガイドライン2022』で推奨される肥満予防の観点から1日の摂取カロリーを調整しやすいカロリーとして1人前500kcal以下に設定
 (3)野菜量：厚生労働省が推奨する1日の野菜摂取目標350gに対して、半量が摂取できる重量で設定
 (4)食塩相当量：成人女性の1日の摂取目標量に対して、朝食・昼食の摂取量を考慮して設定
 (5)食材品目数：『米国がん協会がんサバイバーのためのガイドライン2022』を参考に摂取が推奨される食材や推奨されない食材を参考に10品目以上の食材が使われるように設定
 (6)PFCバランス：お客さまへのヒアリングや国民健康栄養調査を元に平均的な朝食・昼食のモデル献立を設定。その献立とバランスKitを食べた場合の1日のPFCバランスが、日本人の食事摂取基準(2020版)に基づき、たんぱく質13～20%、脂質20～30%、炭水化物50～65%前後になるように設定

食品宅配サービス「Oisix」について

2000年に設立。「つくった人が自分の子どもに食べさせられる食材のみを食卓へ」をコンセプトとした、有機野菜や特別栽培野菜など、できる限り添加物を使用せずに作った加工食品などの食品を取り扱うEC食品宅配サービスです。現在、会員数は368,378人（2024年6月末時点）で日本全国の方にご利用いただいています。2013年7月に販売を開始した、必要量の食材とレシピがセットになり主菜と副菜の2品が20分で完成するミールキット『Kit Oisix』は、シリーズ累計出荷数が2億食（2023年8月時点）を突破しています。



オイシックス・ラ・大地株式会社について

オイシックス・ラ・大地株式会社は、「Oisix」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、事業所、学校、病院などの給食事業を展開する「シダックス」、買い物難民向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「Purple Carrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふそろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：横溝

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）